

【小学校・中学校・義務教育学校用】

令和2年度学校評価計画

達成度(評価)	
A	: 十分達成できている
B	: おおむね達成できている
C	: やや不十分である
D	: 不十分である

1 前年度 評価結果の概要	ほとんどの項目で目標が達成でき、良好な教育活動を展開することができた。また、校内研究を「自他の良さに気づき認めあえる生徒の育成」をテーマに道徳科の授業作りを通して研究をすすめた。心の教育を学校生活の安定や学力向上にも繋げていくことに少しずつ成果が表れてきていると思われる。本年度は、更なる学級経営・学習指導・教育相談・生徒指導・特別支援教育の充実を図っていく。特に、不登校生徒対策に力を注いでいきたい。
------------------	---

2 学校教育目標	「純美にしてファイトに富む学校」 ～生きる力を身につけ、自ら未来を拓く生徒の育成～
----------	--

3 本年度の重点目標	①授業力の強化による学力向上 ②心の教育の実践(道徳の授業の充実) ③生徒会活動の活性化と生き方教育の充実
------------	---

4 重点取組内容・成果指標

重点取組内容・成果指標				中間評価	5 最終評価				主な担当者	
(1)共通評価項目				中間評価		最終評価		学校関係者評価		
評価項目	重点取組内容	成果指標(数値目標)	具体的取組	進捗度(評価)	進捗状況と見通し	達成度(評価)	実施結果	評価		意見や提言
●学力の向上	●全職員による共通理解と共通実践	●学力向上対策評価シートに示したマイプランの成果指標を達成した教師90%以上	・各部会、各教科等で研究テーマに基づいた授業研究会を年1回以上実施する。 ・全職員で神埼プラン(学習規律)の徹底を図る。							
	○(学校独自重点取組・任意)	○								
●心の教育	●児童生徒が、自他の生命を尊重する心、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、感動する心など、豊かな心を身に付ける教育活動	○いじめや差別をなくすよう行動している生徒100% ○体験活動や行事の事前や事後に、道徳の授業を取り入れ、道徳性を養う。	・無言清掃を通して、「五つの心」を磨く。掃除の前後に、教師や生徒が「五つの心」に関わる話を毎日行う。							
	●いじめの早期発見、早期対応体制の充実	○いじめを見逃さない体制づくりを行い、組織的な対応をする。 ○生活アンケートの実施と教育相談の充実 ○本校が楽しいと感じる生徒80%以上	・SC・生活支援員等との組織的な連携を図り、早期対応に努める。 ・生徒指導体制・教育相談体制を強化し、全職員による情報交換を定期的に行う。(週に1回) ・生活実態アンケート(いじめ防止)を月1回実施し、状況把握に努める。							
●健康・体づくり	②「望ましい生活習慣の形成」	② ・生徒一人ひとりが体調の自己管理ができるようにする。(睡眠・食事・歯磨き) ・朝食喫食率100%を目指す。	・各種アンケートの中で、学習や生活等の調査を定期的に行い、実態に応じた指導や個別指導を行う。 ・学校だより、保健だより等で、健康管理について系統的に保護者に啓発をする。							
	○(学校独自重点取組・任意)	○(学校独自成果指標・任意)								
●業務改善・教職員の働き方改革の推進	●業務効率化の推進と時間外勤務時間の削減	●教育委員会規則に掲げる時間外在職等時間の上限を遵守する。	・校務サーバー校務分掌ごとのマニュアルを作成する。 ・会議、研修の開始時間と終了時間の厳守に努め資料の事前配布を確実に行う。							
	○(学校独自重点取組・任意)	○(学校独自成果指標・任意)								

(2)本年度重点的に取り組む独自評価項目

重点取組内容				中間評価	5 最終評価				主な担当者	
評価項目	重点取組内容	成果指標(数値目標)	具体的取組	進捗度(評価)	進捗状況と見通し	達成度(評価)	実施結果	評価		意見や提言
○授業力の強化	○全教科でのICT活用教育の推進	○全教科でICTを利用した授業実践を行い、効果的な活用方法を検討するとともにICTを有効に活用して授業を行っている職員を95%以上	・各教科の年間計画の中にICTの活用について明記する。 ・職員間でICTについての情報交換を行い、職員の意識を高める。							
○生徒会活動の活性化	○生徒会による規範意識の向上	○生徒会本部や生活安全部との連携による校内規律遵守の風土をつくり、まじめに学校生活を送る生徒が報われるようにする。 ○服装、頭髪等の検査で90%以上が第一検査で合格できるようにする。	・生徒指導主事を中心として、生徒会役員が自律的に活動できる環境づくりと働きかけを行う。 ・生徒会役員が本校の課題について積極的に働きかけていることを月1回の生徒集会やタイムリーな放送、たより等で情報発信する。							
○生き方教育の充実	○社会性を学び、自分たちの生活は自分たちで考え、守るという自主自立の精神を育む	○夢や目標の実現に向けて努力している項目で「よく当てはまる生徒」80%以上	・全ての予定時間の5分前に姿勢を直し、心を静め、開始を待つ。 ・足下のゴミを拾うこと、無言清掃に熱心に取り組むこと ・相手が聞こえるような声で元氣よく挨拶や返事をする							

●…県共通 ○…学校独自 ◎…志を高める教育

5 総合評価・次年度への展望	
----------------	--